

PACSシステムのNazcaを導入して院内のフィルムレス化を図り
医療法人三仁会グループ連携までを構築



医療法人三仁会 あさひ病院 院長 花村浩克氏

導入経緯

医療法人三仁会グループでの連携実現のため、
完全フィルムレス化を念頭に PACS 導入を検討

平成 10 年 3 月に現春日井整形外科より現在地へ新築移転をし、春日井整形外科病院をあさひ病院と名を改めて診療開始を行うにあたり、今後の診療形態、またデジタル加算が発生することも考慮して、完全フィルムレス化を念頭に置きフィルム保管スペースなどを設けないなどの病院設計を行っていました。多数有る PACS メーカーの中からの選定となるわけですが、グループ内の各施設で診察を受けられる患者様も多いことから医療法人三仁会グループの構想として、医療法人三仁会グループ全体（あさひ病院、春日井整形、師勝整形）でフィルムレス化を行い、どの施設からも同じ画像がリアルタイムで参照できるシステムの構築実現に向けて、選定を行っていました。

各メーカーのデモや提案の中で、拠点間での画像連携を提案していたメーカーもありましたが、導入に踏み切るにはあまりにもコストが高かったことがわかりました。その中でアストロステージはフィルムレス化と拠点間接続に向けて、他メーカーに勝る提案を行い、またコスト面でも大変な努力をしてくれました。また、大手メーカーにはない、柔軟性や対応力、フットワークのよさも PACS 導入に向けての大きな決め手となりました。

導入システム

DICOM 画像管理システム **Nazca**

会議室・手術室への大型モニターの導入

導入前の課題
Before

- デジタル加算の発生を考慮した完全フィルムレス化
- 完全フィルムレス化に向けてかかるコストの低減

導入効果
業務の効率化により、診察のスピードアップへ

以前までは、各施設で診察を受け、画像を撮影すると次に診察した施設へフィルムを職員が運んでいたのですが、拠点間接続の実現で、フィルムを各施設へ運ぶなどの作業が無くなり、院内の作業もフィルムの持ち運び、フィルムの出し入れが不要になったおかげで看護師の負担を軽減し、診察のスピードアップに結びつけることができました。また、診察時に以前のフィルムのままでは、フィルムを探し出すなどの手間となっていた過去検査画像との比較も、画像ビューアの導入により容易になり、治療経過の確認なども大変効率よく行えるようになりました。アストロステージの画像ビューアは、参照方法や使用アイコンなどを、使用する場面（カンファレンスや手術室）やドクター、技師にあわせてユーザが設定変更でき、使用方法もマウス操作のみなので、導入当初から使用者の負担を軽減することができました。

定期的に行われるカンファレンスの際も、大型モニターを使用して画像ビューアで画像も参照できます。以前であれば、カンファレンス用のフィルムを事前に準備し、その都度シャカカステンに差し替えるという作業が必要でしたが、現在はその様な作業も必要無く、検索するだけで過去画像を瞬時に表示できる、カンファレンスの対応にも大変な効果があると言えます。

リハビリ室でも同様にフィルムを持ち込む必要が無く、画像参照、過去画像の比較が瞬時にできるため、導入効果は絶大です。また、他病院への紹介の際は画像をビューア付の CD-ROM としてお渡しすることも大きな利点です。



検査室作業風景

導入後の効果
After

- 完全フィルムレスによる看護師の負担の軽減
- 院内での作業の効率化
- PACS 導入が低額で実現

あさひ病院：システム導入時期 / Apr 2007



医療法人三仁会は昭和 50 年 7 月「患者様本位の高度医療を地域住民に」をモットーに春日井整形外科病院を 3 人（前田博司氏現あさひ病院名誉院長、安原徳政 現師勝整形外科院長、花村浩克 現あさひ病院院長）の共同により、40 床の整形外科専門病院として春日井市東野町に開業いたしました。その後、昭和 59 年 8 月に医療法人化し、現在の医療法人三仁会となりました。あさひ病院は医療法人三仁会グループ（あさひ病院、春日井整形、師勝整形）の中核病院で、日本都市公園 100 選にも選ばれている桜の名所落合公園の西隣に、平成 10 年 3 月に新築移転し、春日井整形外科病院改め、あさひ病院としました。主に整形外科疾患を対象の一般病床 37 床と、脳梗塞などの中枢系疾患のリハビリを目的とした回復期リハビリテーション病床 37 床を有し、入院治療、リハビリに専念いただけるようアメニティーを整備いたしました。また、名古屋大学及び愛知医大整形外科教室との連携により、一般整形外科のほかにも専門外来を設け、高度な専門的手術を含め、年間 800 例を超える手術を行っております。

所在地：愛知県春日井市下原町字村東 2090

病床数：74 床

診療科：整形外科・リハビリテーション科・リウマチ科・形成外科・麻酔科・神経内科
一般内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・手の外来・スポーツ外来
膝/股関節外来・膝/肩関節外来・脊椎外科・メタボリック外来

今後の方針

今後の方針としては、現在の PACS システムをより生かす形で、将来的に RIS システムの導入やレポートシステムの導入も検討していきます。また、検査画像だけではなく、他の診療データの一括管理も行っていきたいと考えています。

また、平成 20 年 11 月にはあさひ病院に新たに MRI 診断装置の導入、手術室の増設を行っており、今後も医療法人三仁会グループとしての基本理念である「患者様本位の心のもった医療」「信頼と安心の医療」「高度先端医療の提供」を行ってまいりたいと考えています。

今後の期待・要望

導入経緯でも触れさせていただいておりますが、決め手となった「他社には真似のできない提案力」や「フットワークの良さ」を今後も御社のさらなる強みとしていただければと思います。

システム構成図

